

第1回温泉調査<マキノ白谷温泉八王子荘>

活動日 2023年11月29日

参加人数 6名

行程 琵琶湖大橋→道の駅あどがわ藤樹の里→マキノピクニックランド・メタセコイヤ並木→白谷温泉八王子荘→鯖街道→道の駅 朽木新本陣 → 琵琶湖大橋

概要 最初に休憩したところはあどがわ道の駅藤樹の里でした。
中江藤樹の生誕地は安曇川町上小川に隣接したところにあります。
その思想の特徴から{我国陽明学の祖}とされています。
次に訪れたのは{マキノピクニックランド}で秋には近くの栗園で栗拾いが出来、最近では約500本のメタセコイヤの美しい並木が有名で多くの観光客がカメラ撮影をしていました。そこから車で5分程の所に白谷温泉があります。
到着したのがちょうど昼だったので、まずは「ぼたん一人すき焼き」を食べました。ジビエ料理としてのジビエ肉ではありますが、脂肪が少なく栄養価が高いとされています。休憩の後、温泉に入浴、浴槽は内風呂2つ、露天風呂1つ、の合計3つあり、41.3度Cの大浴槽、ぬるめの38.5度Cの微温浴槽、41.4度Cの露天風呂特に微温浴槽は思わず詩吟を朗詠してしまうほどリラックスできました。
尚温泉の泉質は単純弱放射能冷鉱泉(低張性弱アルカリ性冷鉱泉)で、湯から上がると肌がツルツルで鉱泉の匂いがしました。効能はリュウマチや高血圧と云った成人病など自律神経不安定症、ストレスによる諸症状、病後回復期、疲労回復、健康増進に効果があります。
帰途は若狭街道を通り日本海の魚を京の都へ運んだ道(鯖街道)との昔日の想いに耽りながら、途中の還来(もどろき)神社を通過し帰路の安全を祈りながら、堅田から琵琶湖大橋を渡り一回目の温泉調査を終わりました。
(写真は次頁に掲載)

